

なんだかあったかーいね このまち

No.135

# つちうら 社協 だより

2012.6.15

ふれあいネットワーク

## 第22回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会



4月15日(日)、「第22回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」が2万人を超える参加者のもと、盛大に開催されました。

大会を盛り上げたランナーや観客の方々と同様に、企業やサークルの皆さん(総勢575人)にはボランティアとして大会運営にご協力いただきました。

### ボランティアとしてご協力いただいた企業・サークル※順不同

- 常陽銀行常陽ボランティア倶楽部
- (株)筑波銀行
- 日立電線(株)土浦工場
- 日立建機(株)土浦工場
- セブン&アイHOLDINGS(株)
- イトーヨーカ堂労働組合
- (株)日立プラントテクノロジー
- 中川ヒューム管工業(株)
- 土浦郵便局
- (株)長寿館
- 土浦手話の会



### おもな内容

- 平成23年度事業報告・一般会計資金収支決算
- 各事業参加者・受講者募集
- アクティブシニア教室受講者募集
- 児童文庫購入費助成金のご案内
- 趣味クラブ・いきがい教室会員募集
- 福祉協力校活動報告
- ペットボトルキャップのお知らせ
- 入れ歯リサイクル運動お礼
- 土浦市障害児(者)育成会会員募集
- ボランティアサークルだより
- 善意銀行からのお知らせ
- 社会福祉協議会会員募集
- 登録ヘルパー募集
- まごころコーナー

# 平成23年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。  
 主な事業を次のとおり報告いたします。

## ◆生きがい健康づくり

高齢者スポーツ大会などのスポーツ部門をはじめ、芸能部門、趣味部門などにおいて、多様な事業を展開し、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を図りました。



グラウンドゴルフ大会

## ◆趣味づくり

新しい趣味を通しての健康づくり、仲間づくりを目的とした、健康スポーツ吹矢教室、健康マージャン教室、はじめての野菜づくり教室ミニテニス教室を実施しました。

## ◆高齢者福祉講座・長寿大学

文化・健康・環境等の幅広い知識を修得し、健康で豊かな生活が送れるよう、その助長に努めました。

## ◆友愛サービス

人と人が助け合う笑顔あふれるまちづくりを目指して、『市民どうしの助け合い』による家事援助（食事のしたく・洗濯・掃除・買い物）等のサービスを提供しました。利用会員の皆さんには、ボランティアの協力会員との心の交流や活動に大変好評を得ました。

## ◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ボランティアによる手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進し、また、子育ての情報交換の場を提供しました。

## ◆ファミリーサポートセンター

保育施設への送迎や学童保育終了後の保育、産前産後の家事援助など市民同士が助け合うボランティア活動により子育てを支援しました。

## ◆地域介護ヘルパー養成講座

市内在住中学生以上の方を対象に、高齢者や障害のある方についての理解を深め、介護や福祉ボランティア活動など、福祉活動への参画のきつ

かけづくりや家庭介護力の増強と生きがいのある社会づくりを進めることを目的として開催しました。



地域介護ヘルパー養成講座

## ◆青少年ワークショップ

市内在住・在学の高校生、大学生、専門学校生を対象に、保育所や福祉施設でのボランティア体験の活動を通して、福祉に対する理解を深めるとともに、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的に開催しました。



青少年ワークショップ

## ◆ふれあい・いきいきサロン

住み慣れた地域での仲間づくりや世代間の交流をとおして、地域の

方々の健康維持や生活意欲の向上などを目的とし、各町内でサロン活動が行われました。

## ◆ボランティアセンター

地域のボランティア活動を推進するため、ボランティア活動に関する様々な相談や調整を行い、点字点訳・音訳・傾聴・手話・要約筆記・ガイドボランティアなど、地域を支える各種ボランティアの養成講座を開催しました。

## ◆災害ボランティアセンター設置訓練

土浦市地域防災計画に基づき、災害時にボランティアの受入窓口として設置する災害ボランティアセンターについて、職員相互の理解を深めることを目的に訓練を実施しました。

## ◆障害児（者）交流キャンプ

障害のある方とその家族の相互交流を目的として、総勢134名の皆さんに参加をいただき、キャンプファイヤーを行うなど楽しく充実した時間を過ごしました。

## ◆ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い

土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、小学校に入学するひとり親家庭の児童に、入学祝い品を贈呈しました。カエルの人形劇の鑑賞により、あいさつや、交通安全について楽しく学ぶことができました。

◆福祉体験キャンプ

小学生（4年生以上）を対象に、人と人との助け合いをテーマに、一泊二日で福祉体験キャンプを行いました。体験キャンプを終了し、満足げに自宅へ向かう子どもたちの笑顔がとても印象的でした。



福祉体験キャンプ

◆日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用申し込みや契約手続き、日常的なお金のお出し入れ、預金通帳等の預かりなどをを行い、日常生活を支援しました。

◆ふれあいネットワーク

支援を必要としている方を、地域の皆さんで支え合うための福祉ネットワーク作りを継続的に推進し、医師、民生委員児童委員、保健所、訪問看護ステーション、ボランティアなどの関係機関との連携により、地域ケア体制の拡充を図りました。

◆社会福祉協議会支部

市内8ヶ所の社協支部は、福祉活動を展開するため、地域の皆さんとの連携、さらには「ふれあい」を大切に、ひとり暮らし会食会をはじめ、研修会・児童福祉活動の支援・福祉の相談など、継続的に事業を実施しました。



ひとり暮らし会食会

◆福祉施設等の管理運営

社会福祉センターをはじめ、老人福祉センター2施設の管理運営の外、新たに新治総合福祉センターの管理運営を開始しました。



新治総合福祉センター

◆介護保険事業

介護保険サービスを利用される方を対象にケアマネジャーによる介護サービス計画の作成をはじめ、ホームヘルパーによる家事援助・身体介護の提供をしました。また、デイサービスにおいては、食事・入浴・レクリエーション・送迎等のサービスを提供しました。

◆障害者自立支援センター

障害のある方が日中の活動の場として、創作活動をはじめ、身体機能の維持向上を図るために機能訓練（リハビリ）を行うなど、各種福祉サービスを提供し、自立生活が送れるよう支援しました。

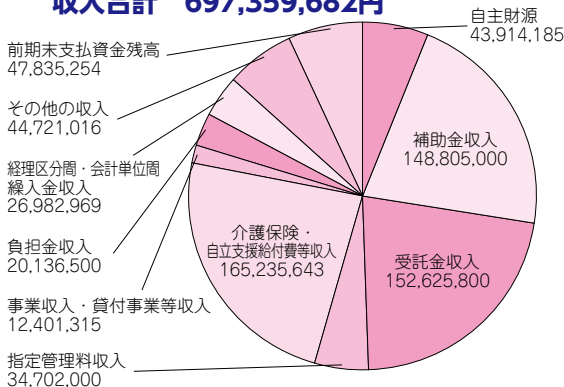
◆地域包括支援センター

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活を続けていくため、介護が必要な状態にならないよう「介護予防サービス」のプランを作成するとともに、総合相談窓口として、様々な問題を解決するためのお手伝いをしました。また、要介護状態になっても、必要なサービスが提供され、充実したケア体制を作るための助言や、関係機関との調整を行うなど、高齢福祉の推進に努めました。

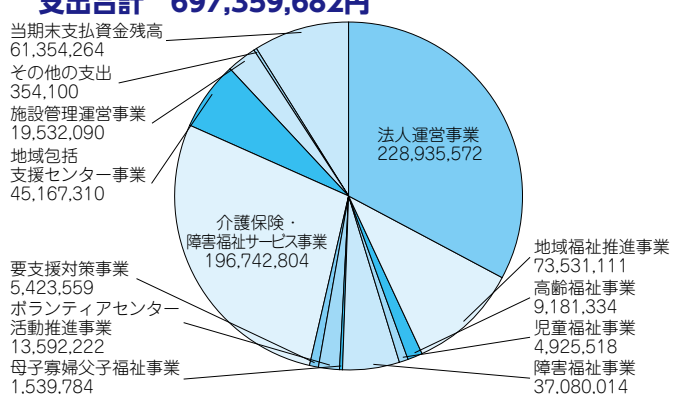


《平成23年度 一般会計資金収支計算書》

収入合計 697,359,682円



支出合計 697,359,682円



# 参加者・受講者募集

## ひとり親家庭「親子ふれあいの集い」日帰りバス旅行参加者募集

～夏休みの一日を親子で楽しく過ごしましょう！～

- と き 平成24年7月28日(土)  
8:30出発 17:00帰着
- と ころ 航空科学博物館・ガーデンモール印西
- 対 象 市内在住のひとり親家庭の親子  
(中学生まで)
- 定 員 25組(先着順)
- 参加費 大人 1,000円 中学生以下 500円  
(3歳以下無料)
- 申込方法 電話でお申込みください。
- 申込期間 6月21日(木)から7月5日(木)

## 青少年ワークショップ(青少年福祉体験)参加者募集

誰もがもっているわたりの気持ちを、ごくあたりまえに、ごく自然な行動に移すことがボランティア活動です。今年の夏は青少年ワークショップに参加して、ボランティア活動を体験してみませんか!!

- 対 象 市内在住・在学の高校生・大学生・専門学校生
- と き 事前研修 平成24年7月29日(日)  
ワークショップ 平成24年8月7日(火)・8日(水)
- 定 員 50人
- 参加費 無料(昼食実費負担あり)
- 申込方法 電話でお申込みください。  
※申込みの際、住所・氏名・年齢・電話番号・学校名(学年)・希望コース名(第2希望まで)をお知らせください。
- 活動場所 次の4コースからお選びください。  
A：保育所でのボランティア活動  
B：療育支援センターでのボランティア活動  
C：デイサービスセンターでのボランティア活動  
D：障害者自立支援センターでのボランティア活動  
※ただし、希望した活動コースと実際の活動コースが変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 申込締切 7月17日(火)

## 福祉体験キャンプ参加者募集

- と き 平成24年8月1日(水)から2日(木)
- と ころ 研修：新治総合福祉センター  
宿泊：茨城県立中央青年の家
- 内 容 社会福祉やボランティアの勉強をはじめ、野外炊飯、キャンプファイヤー等を行います。
- 対 象 市内在住の小学6年生
- 定 員 60人(定員を超えたときは抽選)
- 参加費 500円
- 申込方法 往復はがきに学校名・生年月日・性別・住所・児童および保護者の氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、お申込みください。  
※はがき一枚につき申込みは一人のみ
- 申込締切 7月2日(月)【必着】

## 福祉ふれあい体験参加者募集

- と き 平成24年8月11日(土)
- と ころ 東日本盲導犬協会(栃木県宇都宮市)
- 内 容 福祉現場(盲導犬センター)での見学・体験を行います。
- 対 象 市内在住の小学4・5年生
- 定 員 60人(定員を超えたときは抽選)
- 参加費 500円
- 申込方法 往復はがきに学校名・学年・生年月日・性別・住所・児童および保護者の氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、お申込みください。  
※はがき一枚につき申込みは一人のみ
- 申込締切 7月2日(月)【必着】

## 傾聴ボランティア養成講座受講生募集

～心と耳を傾け、共感と心のケアを行うボランティアをしてみませんか!!～

- と き 平成24年9月4日(火)、11日(火)、18日(火)  
全3回 10:00から12:00  
※但し、都合により日程の変更が生じる場合があります。
- と ころ 土浦市総合福祉会館6階
- 定 員 30人(先着順)
- 受講料 100円(保険代)
- 申込方法 電話でお申込みください。
- 申込期間 7月2日(月)から7月27日(金)

問合せ・申込先

土浦市社会福祉協議会 地域福祉係  
〒300-0036 土浦市大和町9-2ウララ2ビル4階 ☎821-5995

# 「アクティブシニア教室」受講者募集!!

仕事や趣味にも意欲的で、チャレンジ精神旺盛なシニア世代の方を対象に、「アクティブシニア教室」を開講します。新しいセカンドライフを始めましょう!

教室名	内容	時間	日程	定員	もちもの
		場所		受講料	
はじめてのミニテニス教室	バドミントンコートを使って、実戦を中心に生涯スポーツのミニテニスを学びます。初心者大歓迎。	13:30~15:30	7/24・31・8/7・21・28 火曜日(5回)	20人	動きやすい服装、室内用運動靴、飲みもの
		霞ヶ浦文化体育会館		2,000円	
じょうずな整理&収納教室	居住空間をきれいに保つことで心もスッキリ。生活が変わります。自分らしい快適な生活を送りましょう。	14:00~15:30	7/26、8/9、23、9/13、27、 木曜日(5回)	20人	筆記用具
		総合福祉会館		1,000円	
ケータイ・タブレット型PC活用教室	トラブルや自然災害などから身を守るため、ケータイやタブレット型PCの活用方法を学びます。	10:00~12:00	7/27 金曜日(1回)	15人	筆記用具
		総合福祉会館		無料	
はじめての野菜づくり教室	大根、白菜などの秋冬野菜の種まきと苗植え、収穫などを行いながら、野菜づくりを初歩から学びます。	9:30~11:30	8/18、9/1、15、29、10/6、20、11/10、24、12/1、15 土曜日(10回)	20人(初心者)	筆記用具、動きやすい服装、飲みもの、雨具
		新治総合福祉センター		2,000円	
ノルディックウォーキング教室	霞ヶ浦や桜川の風景と会話を楽しみながら、専用ストックを使ったウォーキングで効率よくエネルギーを燃焼します。	9:30~11:30	9/4、18、10/2、16、30 火曜日(5回)	20人(運動習慣がある方)	筆記用具、動きやすい服装、運動靴、帽子、手袋、雨具
		総合福祉会館 他		200円 ※別途ストックレンタル料1回につき500円	
たのしい編みもの教室	個人のレベルに合わせて、楽しく編みものを学ぶことで、趣味を楽しみながら仲間をつくりまします。	9:30~12:00	9/27、10/11、25、11/8、22、29 木曜日(6回)	20人(初心者)	筆記用具、鉤針・棒針(無料レンタル可)
		総合福祉会館		1,000円 ※2回目以降の材料費別	

- **申込資格** 市内に居住している50歳以上の方。
- **申込方法** 往復ハガキで、希望教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入してお申込みください。
- **申込期日** 平成24年7月6日(金)※必着
- **受講決定** 定員を超えたときは抽選となります。応募の結果は、はがきで通知いたします。
- **その他**
  - ①受講料は、通知に従って納めてください。
  - ②駐車場、駐輪場を利用する場合は、自己負担となります。
  - ③都合により、日程などが変更になることがあります。

● **問合せ先**

社会福祉協議会いきがい対策係  
〒300-0036 土浦市大和町9-2ウララ2ビル4階  
総合福祉会館内 ☎821-5995

記入例

<input type="checkbox"/> 30000036 <small>(往信)</small> 土浦市大和町9-2 総合福祉会館内 (ウララ2ビル4F)  土浦市社会福祉協議会 いきがい対策係 行  <small>(往信・表)</small>	※未記入         <small>(往信・裏)</small>
--	---

<input type="checkbox"/> □□□ □□□□ <small>(返信)</small> 申込み方の 郵便番号 住所 氏名   <small>(返信・表)</small>	希望する教室名 (はがき1枚につき1人1枚)  ふりがな 氏 名  性別・年齢  郵便番号・住所  電話番号  <small>(返信・裏)</small>
--	---

# 児童文庫購入費用助成金のご案内

子どもたちの育成のために、町内会で管理する集会所などに児童文庫を設置してみませんか？  
社会福祉協議会では児童文庫図書購入費の助成を行います。

- 募集数 3町内（募集数を超えた場合は、抽選となります）  
※市内全町内が対象ですが、平成22年度、平成23年度に助成を受けた町内は対象外です。
- 助成額 1町内あたり3万円を限度とします。
- 申込方法 平成24年7月20日（金）までに電話でお申込ください。
- 問合せ先 社会福祉協議会 地域福祉係（☎821-5995）



## 趣味クラブ・生きがい教室会員募集

全13クラブの趣味クラブ・生きがい教室では、楽しく趣味活動を行っています。今回は、民謡クラブの活動内容をお伝えいたします。

民謡クラブ（会長 佐藤 正義）

◆練習日 毎月第2火曜日（総合福祉会館）

◆練習内容

- (1)初心者にも楽しめるよう合唱形式で助け合い、絆を大切にしながら唄っています。
- (2)本人の希望唄や、持ち唄も練習しています。
- (3)これから唄ってみたい方も気軽に参加してください。
- (4)伴奏は三味線と尺八です。
- (5)高齢者趣味クラブ芸能発表会(6月)に出演し、喝采を得ています。

◆入会方法 一度ご見学にいらしてください。

◆問合せ先 社会福祉協議会 いきがい対策係（☎821-5995）

## 高齢者クラブ会員募集

地域の主役になりませんか？  
あなたの入会をみんなで待っています。

○活動内容

住み慣れた地域で親しい仲間と生きがいのある毎日を過ごせるよう、健康づくり活動など、様々な活動を行っている身近なグループです。

○入会方法

お住まいの地域の単位高齢者クラブに直接お申込ください。

○問合せ先

高齢者クラブ連合会事務局 ☎821-5995  
（社会福祉協議会いきがい対策係）

## 福祉協力校活動報告

毎年、教育委員会指導課と協議を行い、市内小中学校11校を選定し、ボランティア活動の推進をしております。

昨年度についても、各学校での福祉ボランティア活動の他、社会福祉協議会事業への参加協力をいただきました。中でも、災害ボランティア派遣活動にて使用する土のう袋へのメッセージ作りの協力をいただき、被災地の方々、参加ボランティアの方々、多くの方々にやさしさと勇気を与えることができました。



手づくり箸袋作成：歳末たすけあい  
配分おせち料理配布事業



土のう袋への応援メッセージ作り：  
災害ボランティア派遣

## 入れ歯リサイクル運動にご協力いただきありがとうございました

不要となっている入れ歯のリサイクルにより生じた益金が、日本ユニセフ協会及び当協議会の善意銀行へ寄付され、地域福祉の向上を目的とする社会福祉事業に役立てられています。

平成23年度に協力いただきました不要入れ歯は金6.7g、パラジウム7.9g、銀16.3gに形を変え、合計14,384円となりました。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いたします。



## ペットボトルキャップのお知らせ

世界の子どもたちにワクチンを贈る活動とゴミの減量につながる飲料用ペットボトルキャップの再資源化について、市内の皆さまよりお預かりしました「キャップ」が、次のとおりワクチンとして役立てられますので、お知らせいたします。

■個数（約） 253,600個 [634kg]

■ワクチン 317人分

※上記個数は、平成23年12月2日から平成24年2月27日までにお預かりしたものです。

※キャップの累計2,736,800個

■問合せ先

社会福祉協議会 地域福祉係 ☎821-5995

# 土浦市障害児(者)育成会の会員を募集しています(一回1,000円から) 趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

## 土浦市障害児(者)育成会

障害児(者)を取り巻く社会環境が大きく変化し、さまざまな福祉課題への取組が求められているところから、障害児(者)団体の活動を支援するとともに、広く市民の皆さまの理解を深め、障害児(者)及びその家族の福祉の推進を図ることを目的として、民生委員児童委員が自発的に支援活動を行う会として設立したものです。

## 支援対象団体

- ・土浦市肢体不自由児(者)父母の会
- ・土浦市手をつなぐ育成会
- ・土浦市重症心身障害児(者)を守る会
- ・土浦市自閉症児(者)親の会
- ・土浦市療育支援センターつくし親の会
- ・土浦市つくしの家父母の会
- ・土浦市教育研究会特別支援教育研究部
- ・障害児(者)交流キャンプ実行委員会
- ・障害児(者)を励ます新年の集い実行委員会
- ・土浦市視覚障害者福祉協会
- ・土浦市つくし作業所保護者会
- ・その他障害福祉活動をする団体

## 主な支援事業

### 教育研究会特別支援研究部

市内小中学校合同の校外学習など、日頃、一堂に会し活動することが少ない児童・生徒が、共に活動して交流を深めるための事業

### 障害児(者)交流キャンプ

障害児(者)が多くの仲間と夏の2日間を楽しく過ごすとともに、親が子の問題や日常生活の悩みを話し合いながら、相互交流の理解を深めるための事業

### 障害児(者)を励ます新年の集い

新たな年の輝かしい門出に当たり、障害児(者)とその家族が、一堂に会して交流を深め、社会の一員である自覚を持つとともに、一般の人々に障害児(者)に対する理解を深めていくための事業

### 各種団体の研修及びレクリエーション

障害児(者)団体相互の交流を図るための事業

詳しくは、下記事務局までお問合せください。

問合せ先：土浦市障害児(者)育成会事務局 (社会福祉協議会いさがい対策係) ☎821-5995

# ボランティアサークルだより

## 明るい地域づくりをめざして

### 土浦市更生保護女性会

#### 更生保護とは

更生保護は、非行や犯罪をした人たちが、地域社会において立ち直ることができるように助ける仕事です。そのためには、立ち直りの場である地域社会から、更生保護に対する理解と協力を得ることが必要不可欠です。犯罪や非行のない、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

更生保護女性会は、戦後、貧しさのために多発した非行や犯罪、荒んだ少年たちの姿を見て「ほっとけない」との思いで立ち上がった更生保護ボランティアです。

土浦市更生保護女性会は、会員83名で中学校地区単位(8地区)、自分たちの住む地域で活動しています。

#### 主な活動

- ①子育て支援活動 ②更生保護施設への支援 ③刑務所・少年院等の訪問、奉仕 ④社会を明るくする運動への参加協力 ⑤地域住民と考えるミニ集会 ⑥関係機関・他団体と連携しての活動 ⑦更生保護思想の普及と「愛の募金」活動 ⑧自主研修協議活動

活動日時：随時

活動場所：更生保護施設、各地区公民館、土浦地区更生保護サポートセンター など

## たんぼぼの会の紹介

### たんぼぼの会

たんぼぼの会は、土浦石岡地方社会教育センターのボランティア養成講座を受講した修了生の有志が集まって、岡山初子先生を顧問にお迎えして昭和54年に発足しました。昭和56年より旧国立霞ヶ浦病院のボランティア活動を開始し、月～金曜日まで外来患者の案内、用紙記入の代筆、リネンたたみ、おしぼり作り等の活動をして参りました。その他、社会福祉協議会への古切手の収集提供及び土浦養護学校との交流も行って参りました。

3年前から霞ヶ浦医療センターの意向で、リネンたたみとおしぼり作りがなくなり、代わりに「かすみ文庫」の図書整理をすることになりました。会員の高齢化により会員数は半減し、現在は16名になってしまいました。今年で32周年を迎え、活動内容も変わりましたが、現在も仲間とともに、支え合い、楽しみながら一生懸命活動に取り組んでいます。

活動日時：月曜日から金曜日

活動場所：霞ヶ浦医療センター



# 善♥意♥銀♥行 まごころコーナー

平成24年3月8日～平成24年5月23日

(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

## 〈金 銭〉

・海蔵寺 住職 大嶋 庄二	100,000円	・通りゃんせ	25,000円
・一中地区民生委員児童委員協議会	2,639円	・友愛サービス協力会員	100,000円
・太田 恵一	30,000円	・東崎千歳会	11,652円
・コーヒーハウス アモル 代表 滝 智一	13,650円	・土浦小思い出を語る会	3,780円
・日本入れ歯リサイクル協会	14,384円	・高橋 健一	100,000円
・ライオンズクラブ第58回地区年次大会		・土浦協同病院看護師会	75,050円
会長 平田 石根	100,000円	・HKコーポレーション(株)キング	19,000円

## 〈物 品〉

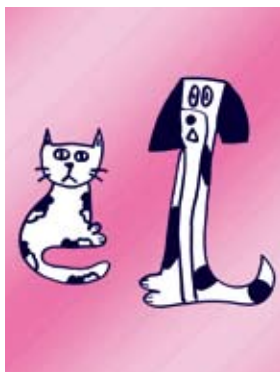
・三中地区民生委員児童委員協議会	・杉山 みき	・茨城県南生涯学習センター
・荒木 佐代子	・永国東社会学級	・高橋 初美
・都和中地区民生委員児童委員協議会	・山崎 寿美江	・四中地区民生委員児童委員協議会
・六中地区民生委員児童委員協議会	・一中地区民生委員児童委員協議会	・悠遊庵さんぼみち
・つくば国際大学ボランティアサークル	・(株)セントラルメディカル	
・三中地区公民館	・三井生命保険株式会社	
・天谷 瑛子	・中村南三丁目かけはし会	

## 土浦市社会福祉協議会 会員募集

土浦市社会福祉協議会（略称…社協）は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に取り組むため、市民の皆様一人ひとりにご参加いただき、地域福祉活動の推進に努めております。

皆様にご協力いただき社協会費は各地域の高齢者生きがいや健康づくり事業をはじめ、ひとり暮らし高齢者の方などに手作りの昼食をお届けする宅配型食事サービスや福祉分野に理解を深めることを目的とする児童福祉体験講座、ボランティア活動の推進など、福祉事業を展開するうえで、貴重な財源となっております。

今年度につきましても地域福祉活動の充実を図るため、趣旨ご理解のうえ社協会員（1世帯1口500円）としてご支援ご協力くださいますようお願いいたします。



## 善意銀行からのお知らせ

善意銀行活動は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めるため、市民の皆さまの温かいご芳志をお預かりし、福祉の援助を必要とされている方々や当協議会が推進する地域福祉事業のために払出しをさせていただきます。

平成23年度は、当協議会の下記の事業に払出しをさせていただきます。

事業名	決算額
老人福祉活動事業	1,696,785円
障害者・児福祉活動事業	139,517円
児童・青少年福祉活動事業	294,030円
母子・父子福祉活動事業	135,437円
福祉育成・援助活動事業	313,295円
ボランティアセンター活動推進事業	1,939,000円
交通遺児等福祉基金事業	554,000円
その他（指定寄付）※	717,467円
<b>合 計</b>	<b>5,789,531円</b>

※指定寄付につきましては、預託者より指定された事業及び団体に払出しをさせていただきます。

お問合せ・お申込みは



**土浦市社会福祉協議会**

〒300-0036 土浦市大和町9-2  
土浦市総合福祉会館内（ウララ2ビル4階）  
TEL 029-821-5995(代) FAX 029-824-4118  
E-mail info@doshakyo.or.jp  
http://www.doshakyo.or.jp

## 登録ヘルパー募集

ホームヘルパー2級以上の資格を有し、かつ普通自動車免許をお持ちの方で、マイカーによるヘルパー活動のできる方を募集します。

●問合せ先

社会福祉協議会 訪問介護係(☎824-9444)



✪挿し絵は、太田頼孝さんをお願いしました。✪